

# 「FUKUI GROUP発足」会見の一問一答



インスマタルの東洋鋼  
村井社長、奥が福井社  
村井社長

「FUKUI GROUP」発足でインスマタルと東洋鋼鉄が戦略的パートナーシップを組むに当たり、福井英人社長と村上京子社長が共同会見を行った。概略は次の通り。（1面参照）

—— 経緯について。

村上社長 社長歴20年で来年には古希を迎える。我が子（裕佑さん）が家業と異なる道を選んだことから会社の将来や事業継承という重大な決定について考え、8年ほど前に心から信頼を寄せた福井社長に承継をお願いした。以前から仕事面でも両社は協力関係

係にあり、連携すれば互いに新たな価値と可能性を創出できると確信したからだ。村上社長 両社の事業形態、ながら共創の機会を高めたい。村上社長 以前からの協力関係は今後も継続・強化するので、既存の取引先には安心とともに期待もしてほしい。今回の戦略的パートナーシップは個々の強みを生かし合い、市場での競争力強化も狙いだ。両社の持つ加工技術、営業ネットワークや販路、物流・システム体制などを組み合わせたことで新しいビジネスチャンスを生み、多様なニーズに応えていく。今回を契機に、革新的で効率的なソリューションの提供にも取り組む。

村上社長 私にとっていちばん大切な社員たちの未来と幸福を考えたとき、それを現実にしてくれる継承者は福井社長しかいないと思っただけ。誰よりも社員想いだし、どなたからも好かれる。このことは「これなら引き継ぐ」と悟

わり、熟慮の末、約2年前に「自分ならどうするか」といふ観点で東洋鋼鉄をみたとき、ポイントが発揮しづらい。そこに感じたのが、人材だった。創が望める。村上社長 インスマタルとなら共創が望める。村上社長 インスマタルとなら共創が望める。

## 村上社長 「社員の未来託せると確信」

## 福井社長 「引き継ぐ決め手は『人財』」

村上社長 インスマタルの東洋鋼鉄の村井社長が、福井社長の村上京子社長と共同会見を行った。村上社長は「自分ならどうするか」といふ観点で東洋鋼鉄をみたとき、ポイントが発揮しづらい。そこに感じたのが、人材だった。創が望める。村上社長 インスマタルとなら共創が望める。村上社長 インスマタルとなら共創が望める。

村上社長 インスマタルの東洋鋼鉄の村井社長が、福井社長の村上京子社長と共同会見を行った。村上社長は「自分ならどうするか」といふ観点で東洋鋼鉄をみたとき、ポイントが発揮しづらい。そこに感じたのが、人材だった。創が望める。村上社長 インスマタルとなら共創が望める。村上社長 インスマタルとなら共創が望める。